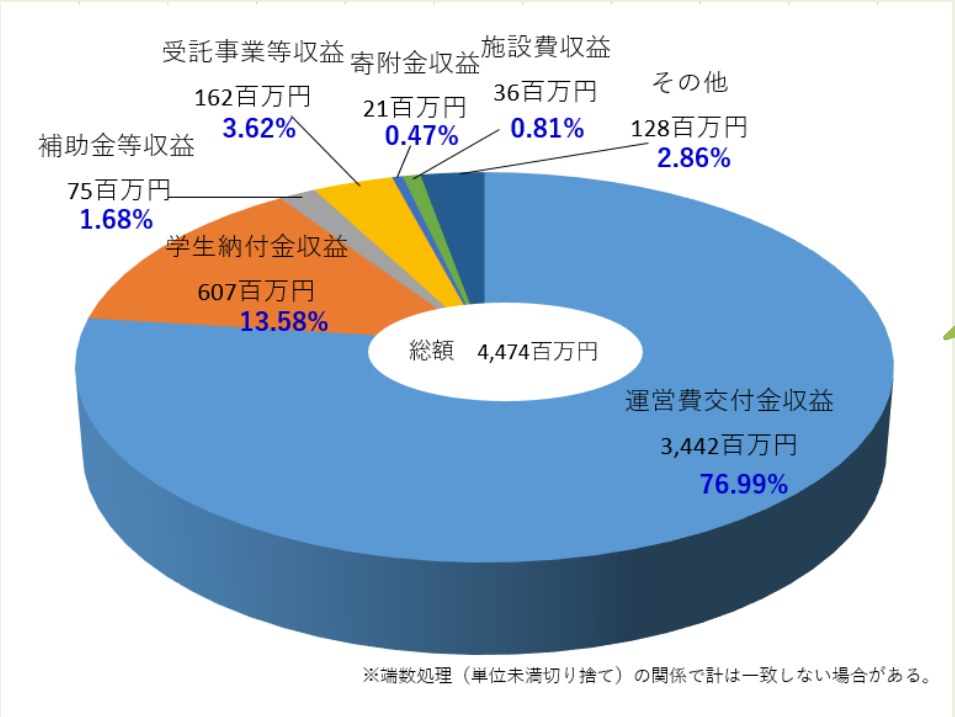
鳴門教育大学財務リーフレット 2022

【2021年（令和3年）4月1日～2022年（令和4年）3月31日】

鳴門教育大学の収益・費用

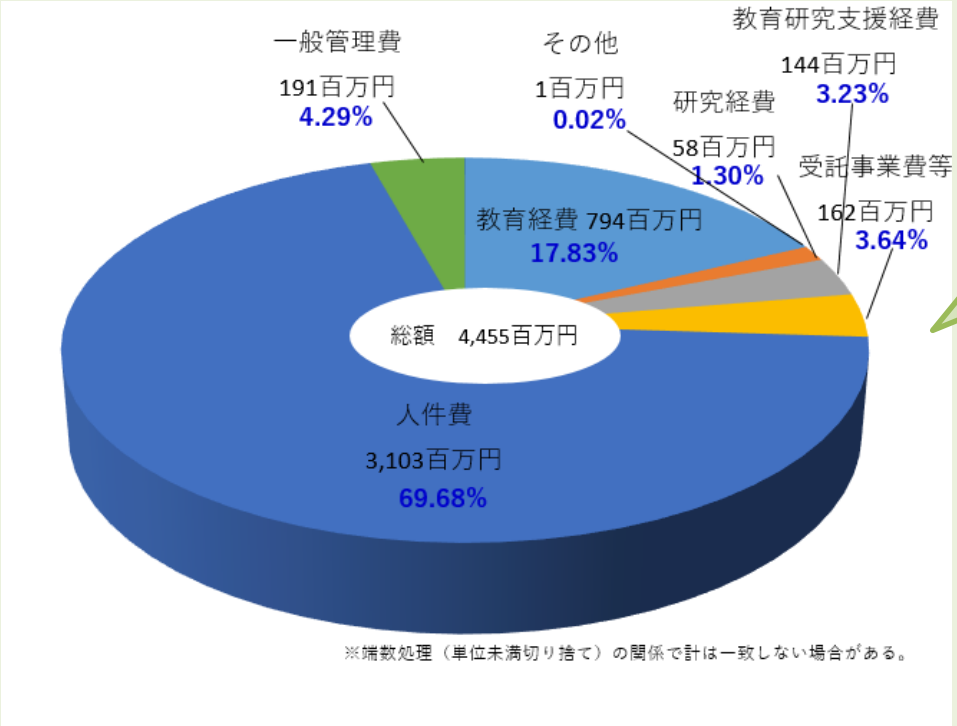
2021（令和３）事業年度においては、運営費交付金及び授業料等の収益が44.7億円あり、それらの収益は教育・研究・社会貢献等の活動に有効に活用しています。

経常収益構成（2021年度）



国から交付される運営費交付金での収益が、全体の約77%を占めています。

経常費用構成（2021年度）

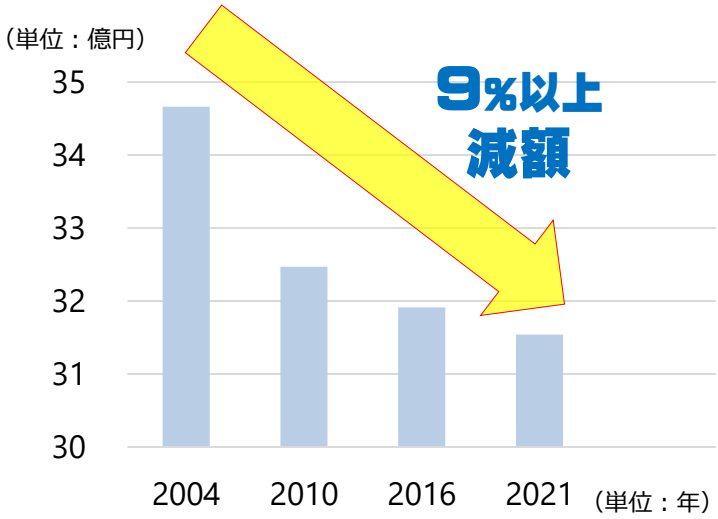


費用の約70%を人件費、約18%を教育経費が占めています。

多様な財源の確保

運営費交付金は、大学の業務運営の基盤となる財源として国から交付されるものです。国の厳しい財政状況により年々減少傾向にあり、法人化初年度の2004年度と比べ、９％以上減額されています。

このような状況の中、本学では、学生・職員宿舎料など自己収入の増加や、寄附金など、多様な外部資金の獲得に努めています。



国民の皆様にご負担いただいているコスト

本学の業務運営にどれだけご負担いただいているかを表すものです。

業務実施コスト

37億円／年間

※うち約31億円は人件費
このほかに、教育経費や一般管理費等を含む

国民１人当たり負担額

29.7円／年間※

※人口推計（2021年9月確定値）から算出

学生支援

学生１人当たり教育コスト*

278万円／年間

2021年度に本学で要したコストを大学の主たる活動である教育研究に分けると、学部・大学院の教育コストは約26億円です。

2021年5月1日時点の学生数（944人）で学生１人当たりの教育コストを算出すると、左のとおりです。

経済的な理由により授業料等の納付が困難で、かつ、学業優秀と認められる方などに、その納付を免除する制度があります。

2021年度の合計免除額は、右のとおりです。

授業料免除

6,069万**4,300**円

入学料免除

1,113万**9,000**円

最新のトピックス

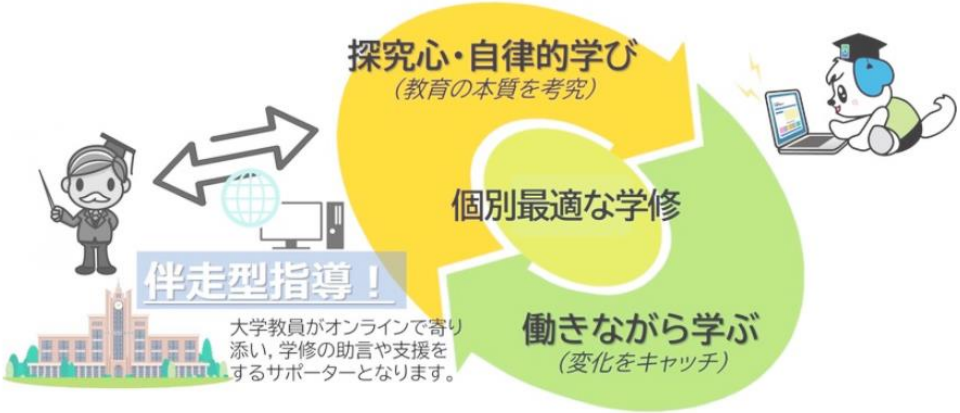
◆四国５国立大学法人連携による「（一社）四国地域大学ネットワーク機構」が大学等連携推進法人として認定を受けました。（2022年3月31日）

認定により可能となる教学上の特例を活用し、全国初となる「連携教職課程」を２０２３年度に開設予定です。

連携による取組を通じて、それぞれの大学が持つ強みと独自性を活かしながら、四国地域の発展と持続可能な地方分散型社会の実現を目指します。

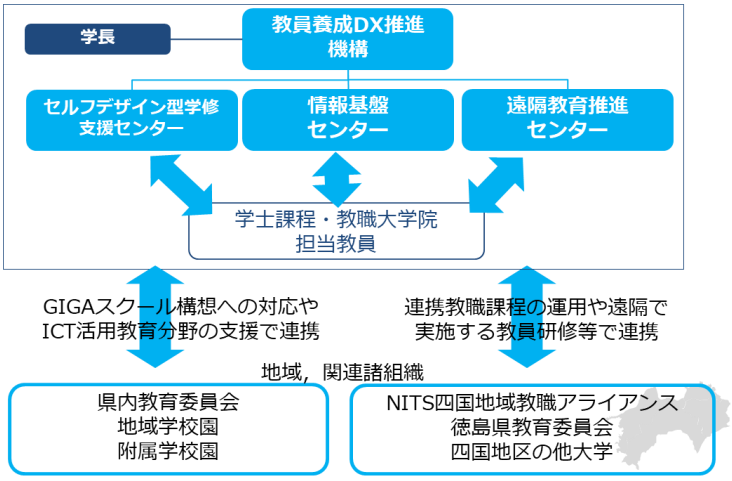
◆現職教員の働きながら学べる教育環境の最適化を目指して、教職大学院において、「教職大学院遠隔教育プログラム」を新設しました。（2022年4月1日）

大学教員によるオンラインを活用した伴走型指導と、勤務校における実践課題を即時・即応的に学びに連動させることにより、教育や学校に関する本質的・理論的な理解を目指します。



◆教師教育を巡る多様な課題解決を，教員養成ならではのDXの推進により先導的に取り組む拠点を構築するため、「教員養成DX推進機構」を設置しました。（2022年4月1日）

地域，関係機関との連携のもと、自己伸長型学修システムの構築による新しい学習観・指導観に対応できる教員の養成を目指します。

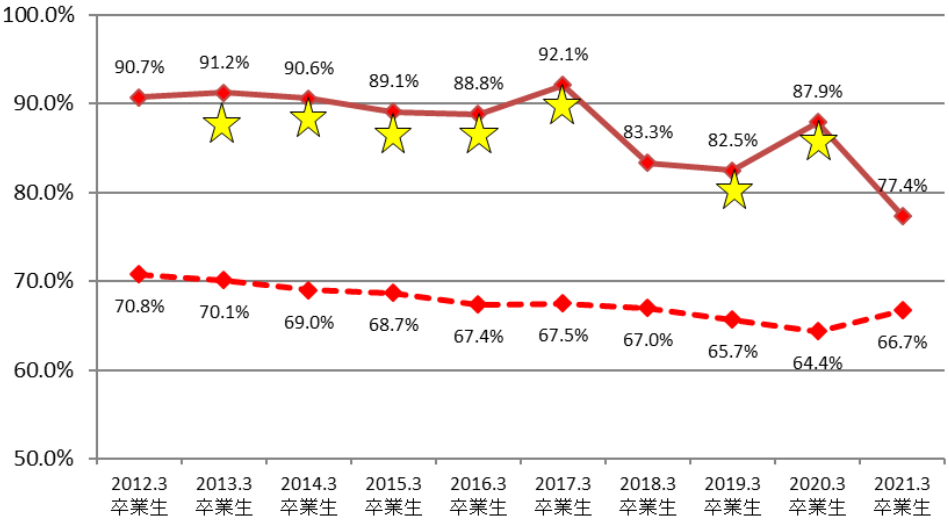


- ■課題発見・解決力に優れた教員の養成
- ■GIGAの具体化と教育改革の推進
- ■派遣によらない現職教員等（管理職層等）の大学院教育の機会提供
- ■教員研修の高度化・効率化
- ■大学間連携による教職課程の豊富化

全国トップクラスの教員就職率

学校教育学部では、2021年３月の卒業者の教員就職率が、全国の44の国立教員養成大学・学部の中で、第３位となりました。

なお、本学は最近10年間において、学校教育学部卒業生の教員就職率は、ほぼ毎年全国第１位であり、**常に全国トップクラスを維持**しています。



教員就職率
卒業者数から大学院等への進学者及び保育士への就職者を除いた場合の教員就職率

☆マークは全国第1位

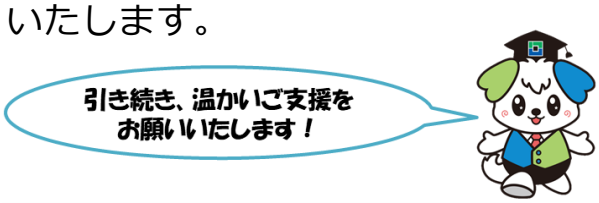
鳴門教育大学基金～ご寄付のお願い～

学生への修学支援や奨学金支給など教育研究環境の整備等に活用するため、2016年度に「鳴門教育大学基金」を創設しました。

いただきました寄附金は、鳴門教育大学において管理し、修学支援、学生支援、国際交流事業などに活用しております。

2021年度は、誠にありがたいことに、**656万3,342円**のご寄附をいただきました。

今後も本学への変わらぬご厚情とご支援のほど、よろしくお願いいたします。



基金に関するお問合せ先	鳴門教育大学総務部総務課 TEL 088-687-6014 基金について https://www.naruto-u.ac.jp/office/kikin/

国立大学法人 鳴門教育大学

詳細な財務情報については以下のウェブページをご覧ください。
《鳴門教育大学財務情報掲載ページ》
https://www.naruto-u.ac.jp/information/08/004.html